

短歌・俳句で綴る御代田の四季



「短歌の会」と「御代田風の道俳句会」から寄せられた代表作品です。

短歌

初桃を食べる指の白へるを洗ひ落として電話に急ぐ

桜井みさを

振りたてのこの時季のみと愛らしき芋の煮ころがしはふはふと食む

桑原アヤ子

タぐれてかななが鳴く冷蔵庫にモンブランひとつ吾を待ち居る

大池 講子

俳句

当期雑詠

羅を名残りと畳む夜の静寂

松浦 靖子

不意の計報続き供養は黒ビール

足立 淳

思ひ出は少年倶楽部紅緑忌

石田 彰男

秋大根種下ろしたる慈雨の朝

小林阿ぐり

朱に染まる大地私の敗戦日

清水 慶子

Man Watching

#88

成人式の

実行委員をやりました。

Q1 趣味は？

友だちとショッピング

Q2 おすすめ
スポットは？

桜が咲いている時の
シチズン通り

Q3 理想の人は？

両親

Q4 夢・目標は？

良妻賢母！

Q5 まちづくりに一言

豊かな自然を残したまま、みんなが安心して暮らせる町、老若男女みんなで盛り上げていける町であってほしいと思います。



サークル さあ来る。④

気持ちはいつも高校生！

御代田町フォークダンス愛好会

昭和52年に、土屋園子会長が立ちあげて発足し、今年で30年になります。その当時の会員も含め、現在50名程で活動しており、週に火曜と金曜の2回、午後1時よりあつもりホールで楽しく世界の民俗舞踊の曲にのって体を動かしています。男性会員も数名いて、年齢に関係なく踊れ、気持ちはいつも高校生の頃に戻れます。

フォークダンスは、覚える事で脳トレにもなり体も動かすので、これからの高齢化社会に立ち向かっていけるスポーツだと思っています。声をかけて下さい。仲間をいつも募集しています。

連絡先 火曜 荻原昌枝 32-2232
金曜 柳澤啓子 32-4398



Let's try English!

Message FROM
Ben Gibson
(中学校AET)
Vol.107



Summer in Kyoto

In August, the 3rd year students from Miyota Jr. High School went to Kyoto. It was the first time for most of them, I think. They originally planned to go in April. But at that time many students were sick from the flu, so the trip was canceled until August.

I also went to Kyoto in August. I went during Obon. Because usually people visit their families at that time (and because Kyoto is very, very hot) it is not so crowded.

I went sightseeing there for 3 days. But I didn't go by tricycle! This time I took a night bus. It was much faster!

Kyoto is one of the most famous sightseeing places for foreigners in Japan. I saw many people there from German, France, America, Korea, and Taiwan. I have been there a few times, but usually I see the same places. This time I visited some new places.

I visited Tofukuji and liked the gardens there. Some have a very modern design. I also enjoyed walking around Gion at night, I even saw a Maiko (a real Maiko. There are many tourists that dress up as Maiko, but this one had a customer with her). I also loved a little temple by Sanzen-in, in Ohara. It was a beautiful little temple you could walk around freely in. No one tried to see you anything (sometimes temples look more like stores than places for meditation), and they give you a cup of green tea while you sit and enjoy the scenery.

But my favorite part of the trip was Daitokuji. It is a very big area, and there are many beautiful sub-temples in it. I heard that one of the small temples sells Buddhist vegetarian food, 'Shojin Ryori'. It is very expensive, and I have only eaten it a couple times before. But it was wonderful! It is the most delicious food I have ever eaten in Japan. It is like eating art! It is very simple, but very beautiful. I think that is what I like best about Japanese art. I have very good memories of that meal.

I went to a few more famous temples, like Kiyomizudera and Ryoanji. When I came back to Miyota, I became interested in Shojin Ryori. At the Miyota library, there are several books about Shojin cooking. I am learning some new recipes now. If you have the chance, please try it!

Of course, Kyoto was very hot. Especially in the city, with all the concrete. But in the temples, it was usually cool and pleasant. I wore a yukata every day in Kyoto, there, and it was very comfortable. But many people looked at me, they thought I was a monk with my shaved head!



京都の夏

8月、御代田中学校の3年生は京都に出かけました。たぶん多くの生徒にとって、京都は初めての旅だったと思います。当初、修学旅行は4月に計画されていましたが、インフルエンザの流行により、旅行が8月まで延期されていたのです。

さて、私自身も8月のお盆の最中に京都に出かけていました。なぜ、お盆の時期に出かけていたかと言えば、たいいていの人達は彼らのふるさと(実家)に出かけているために(それから京都はとつても暑いですからね)、京都はそんなに混雑していないからです。

私は、3日間京都で観光をしていました。しかし、今回は自転車では行きませんでしたよ! 今度の旅では、夜行バスを使って行ったのですが、とつても早く着きました。

京都は外国人にとって、日本では最も有名な観光地の一つです。今回も、ドイツ・フランス・アメリカ・韓国・台湾からの観光客に大勢会いました。私は、今までに2~3回京都に行ったことがありますが、たいいてい同じ場所を見ていました。今回は、幾つか新しい場所にも出かけました。

私は「東福寺」を訪れ、庭園がとつても気に入りました。「東福寺」の庭は、現代的なデザインがなされているものもあります。夜には、祇園を歩き回ることも楽しみました。舞妓さんにも出会いました。(本物の舞妓さんです。舞妓さんのようにドレスアップした多くの観光客もいますが、この舞妓さんはお客さんを連れていました。)私は、大原の三千院のそばにある小さなお寺も大好きです。それは、美しい小さなお寺で、あなたもその中を自由に歩き回ることが出来ます。誰も、あなたに注目などしないでしょ。 (時折、瞑想のための場所と言うよりも、まるでお店のようなお寺もありますが)そして、あなたがその景色を座つて楽しんでる間に、一杯のお抹茶を出してくれるでしょう。

しかし、今回の旅で一番のお気に入りの場所は「大徳寺」でした。そこはとつても大きなお寺で、たくさん美しい塔頭(たちちゆう)がその中に建てられています。その塔頭(たちちゆう)の一つでは、仏教のベジタリアンフード(精進料理)を出してくれると聞いています。とつても高価なので、2~3回しか今までに食べたことはありませんが、とつても素晴らしかったです! 今まで

日本で食べた食べ物の中でも、最もおいしい食べ物でした。まるで、芸術を食べているかのようなでした。それはとつてもシンプル、でもとつても美しい。それこそが、私が日本の芸術を大好きな理由なのです。食事に対しての素晴らしい思い出を作ることができました。

私は他にも2~3の有名な寺(「清水寺」や「亀安寺」)に行きました。御代田に戻つてきてからは、精進料理に興味を抱くようになりました。御代田の図書館には、精進料理の本が何冊かあります。現在、私は幾つかの新しいレシピを学んでいます。もし機会があれば、あなたも是非精進料理に挑戦してみてください!

もちろん、京都はとつても暑かったです。特に街中は全てコンクリートに覆われているので。でもお寺の中はたいいてい涼しく気持ちよかったです。京都では毎日ゆかたを着ていました。ゆかたは、とつても過ごしやすかったです。でも多くの人達が私の姿を見て、そり上がった頭のお坊さんだと思ったことでしょう!